

Mizuho Daily Market Report

2023/10/18

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	149.60	149.81	+0.30	+1.10
EUR	1.0549	1.0577	+0.0017	▲0.0028
AUD	0.6358	0.6365	+0.0023	▲0.0067
SGD	1.3695	1.3683	+0.0007	+0.0052
CNY	7.3146	7.3157	+0.0047	+0.0217
MYR	4.7344	4.7360	▲0.0020	+0.0080
THB	36.39	36.40	+0.10	▲0.35
IDR	15721	15715	▲5	▲20
PHP	56.74	56.75	▲0.05	▲0.12
INR	83.25	83.26	▲0.02	+0.01
VND	24493	24500	+25	+104

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.834%	+12.8 bp	+18.1 bp
日本(10年)	0.781%	+2.0 bp	▲0.2 bp
ユーロ圏(10年)	2.882%	+9.7 bp	+10.7 bp
オーストラリア(5年)	4.195%	+12.6 bp	+15.4 bp
シンガポール(5年)	3.279%	▲0.2 bp	▲6.0 bp
中国(5年)	2.580%	+2.1 bp	+2.8 bp
マレーシア(5年)	3.747%	+1.4 bp	▲5.3 bp
タイ(5年)	2.943%	+1.8 bp	+2.4 bp
インドネシア(5年)	6.676%	+4.2 bp	▲7.9 bp
フィリピン(5年)	6.263%	+0.8 bp	+0.2 bp
インド(5年)	7.338%	▲1.1 bp	▲5.2 bp
ベトナム(5年)	2.000%	+0.0 bp	▲5.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	33,997.65	+0.0%	+0.8%
N225(日本)	32,040.29	+1.2%	+0.9%
STOXX50(ユーロ圏)	4,152.32	+0.1%	▲1.3%
ASX(オーストラリア)	4,137.26	+0.6%	+0.3%
FTSTI(シンガポール)	3,171.83	+0.3%	▲0.9%
SSEC(中国)	3,083.50	+0.3%	+0.3%
KLSE(マレーシア)	66,428.09	+0.4%	+0.5%
SETI(タイ)	6,939.62	+0.6%	+0.3%
JKSE(インドネシア)	1,444.13	+0.4%	+0.6%
PSE(フィリピン)	6,280.90	+1.3%	+0.3%
SENSEX(インド)	1,433.40	+0.4%	▲0.1%
VNINDEX(ベトナム)	1,121.65	▲1.7%	▲1.9%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	283.08	+0.3%	+1.1%
金	1,923.18	+0.2%	+3.4%
原油(WTI)	86.66	+0.0%	+0.8%
銅	7,902.75	▲0.2%	▲0.5%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	147.80	—	150.50
EUR/USD	1.0470	—	1.0650
AUD/USD	0.6250	—	0.6460
USD/SGD	1.3600	—	1.3770
USD/CNY	7.2850	—	7.3280
USD/INR	4.7120	—	4.7410
USD/THB	36.00	—	37.90
USD/IDR	15580	—	15740
USD/PHP	56.40	—	57.10
USD/INR	82.90	—	83.45
USD/VND	24,100	—	24,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は149円台半ばの水準でオープン。仲値にかけてややドル売り優勢の展開となったが動向薄。終盤にかけて上昇も149円台半ばの狭いレンジ内推移に終始し、海外時間へ。アジア通貨は大半が小幅に上昇。FRB当局者によるハト派的発言が材料視されている一方で、中東情勢の悪化を懸念する向きから上昇幅も限定的。

海外時間のドル円は149円台半ばで揉み合い後、日銀が今月末に行われる会合にて23年度と24年度の物価見通しが上方修正される公算大との速報が伝わると円が買われ、148円台後半まで急落。しかし直後に巻き戻され149円台半ばまで戻し、NYオープン。NY時間朝方に発表された米9月小売売上高(前月比)のヘッドラインとコアが共に予想を上回り、前月までの数値も上方修正され、強い結果にドル買いで反応し、149円台後半まで値を上げる。その後、米9月鉱工業生産も予想を上回ったが、反応薄。その後は狭いレンジでの推移が続く。NY時間午後は米短期金利が高止まりの展開を受け、高値圏の149円台後半を中心とした値動きが続きクロス。

【金利】

米債市場はヘリゾーン中心に大幅金利上昇。米9月小売売上高、鉱工業生産が軒並み市場予想を上回ると、米金利は大きく上昇し、その後はもみ合う展開。

【予想】

本日のドル円は149円台後半でのみみ合い推移を予想する。昨日の米9月小売売上高の結果を受けて、再び年内利上げの思惑が市場で拡大しており、明日のハウエル議長の講演に注目が集まっているため、本日は動向なく推移するだろう。

【本日の予定】

(日本) 9月 首都圏新築分譲マンション
(アジア) 3Q 中国 GDP
(アジア) 9月 タイ 自動車販売台数
(アジア) 9月 中国 固定資産投資/調査失業率, 9月中国鉱工業生産/小売売上高
(アジア) 9月 豪 西オーストラリア 景気先行指数
(欧州) 8月 ユーロ圏 建設業生産高
(欧州) 8月 英 住宅価格指数
(欧州) 9月 ユーロ圏 CPI(確)
(欧州) 9月 英 CPI/PPI/小売物価指数
(欧州) 独 国債入札(10Y)
(米国) 8月 ネット長期TICフロー/ネットTICフロー合計, 9月 住宅建設許可/住宅着工件数
(米国) 9月 建設許可件数, MBA住宅ローン申請指数
(米国) ハーカー・フィッセル連銀総裁講演, ベン・シュバック, 国債入札(20Y)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、現実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。